

入院診療計画書

年 月 日

病棟： 様

治療方針： 発熱精査 Ver.1.2

特別な栄養管理の必要性： 有 ・ 無

推定される隔離入院期間：約4日間






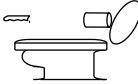



主治医：

担当看護師：

患者様サイン欄：

ご家族様サイン欄：

月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	入院日	2 日目	3 日目	4 日目～
達成目標	入院前と同じ日常生活動作を行うことができる。			
安静度 リハビリ		基本的に個室隔離です。室内での制限はありませんが、病状に応じ活動を制限することもあります。 個室隔離が解除されたらリハビリを施行し、退院後の生活に備えます。 体調をみながら無理のない程度にできるだけベッドから離れて、入院前の生活に近づけましょう。		
退院				
食事	食事制限はありません。（高血圧・糖尿病・腎不全などの方は、治療食をお出しすることがあります。） * 吐き気が強くて召し上がれないときはご相談ください。			
注射 内服	<ul style="list-style-type: none">・病状に応じて、モニターをつけて経過観察を行うことがあります・病状に応じて、点滴・内服する場合があります。 			
	<ul style="list-style-type: none">・いつも飲んでる薬は医師の指示で必要な薬のみ継続します。・点滴を施行します。 			
検査	治療に必要な検査を適宜行います。 <ul style="list-style-type: none">・採血、尿検査、PCR・心電図、レントゲン、CT			
清潔 排泄	<ul style="list-style-type: none">・室内で可能な範囲での清拭を行います。・室内にポータブルトイレを設置します。 			
患者さま および ご家族への 説明	<div>【治療方針や退院の目安】</div> <ul style="list-style-type: none">・場合により尿道カテーテルを挿入して治療します。・隔離入院の目安としては4日程度ですが、全身状態によってはさらに延びる可能性があります。・発熱がひどい場合は遠慮なしにナースコールで知らせてください。適宜クーリングします。			
	<ul style="list-style-type: none">・入院治療計画について説明があります。・処置などについて医師より説明を受けた後、同意書を提出してください。			

板橋中央総合病院